

社会資本総合整備計画(道路事業) 事後評価書

令和2年 月 日

計画の名称	5 高規格幹線道路等の整備効果を県内各地に波及し、地域経済を活発にするインターチェンジアクセス強化				
計画の期間	平成25年度～平成29年度	交付対象	千葉県、大網白里市、茂原市		
計画の目標					

県内で整備が進められている外環や圏央道等の整備効果を県内各地に波及させる国県道の整備を進め、物流の効率化による地域経済の活発化を図る。
 また、首都圏及び我が国における経済発展の核となる国際的な戦略拠点である成田空港へのアクセス時間を短縮し、物流機能の高度化、企業誘致の推進を図り、地域経済の活性化を図る。
 インターチェンジから公共施設など生活拠点の中心部へのアクセスを向上させる道路整備を行い、地域住民の利便性向上及び、物流の活性化を図り産業の競争力や成長力を高める。

計画の成果目標(定量的指標)

インターチェンジアクセス30分圏域の拡大
 成田空港貨物取扱量の増加
 インターチェンジから市町の中心部への総アクセス時間を21分短縮する。

定量的指標の定義及び算定式

- ① 走行調査によりインターチェンジへのアクセス時間を測定し、最寄のICから30分以内でアクセス可能な面積割合を算出する。
 (ICアクセス30分カバー率) = (Σ整備後の30分圏域面積) - Σ整備前の30分圏域面積 / 千葉県面積
- ② 成田空港貨物取扱量(東京税関)資料を使用する。
 (成田空港貨物取扱量増加割合) = (評価時の取扱量 - H25当初の取扱量) / (H25当初の取扱量)
- ③ インターチェンジから市町の中心部までのアクセス時間を算出し、アクセス時間短縮率を算出する。
 (アクセス時間短縮率) = 1 - (Σ整備後の所要時間 / Σ整備前の所要時間)

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(25当初)	(H27末)	(H29末)	
①	0%	-	3%	
②	-	-	15%	
③	0%	-	34%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	81,664百万円	A	81,534百万円	B	0百万円	C	130百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.2%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	------	---	--------	---	------	---------------------------	------

事後評価(中間評価)

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期

事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価(中間評価)の実施時期
	公表の方法

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A1 道路事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)		事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
												H25	H26	H27	H28	H29		
5-A1	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	0.55	(国)464号 北千葉道路	バイパス L=7.9km	印西市 成田市						30,445	
5-A2	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	0.55	(国)14号 市川拡幅	現道拡幅 L=0.8km	市川市						733	
5-A3	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	0.55	(国)410号 久留里馬来田バイパス	バイパス L=12.2km	君津市 袖ヶ浦市						378	
5-A4	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	0.55	(国)126号 八木拡幅	現道拡幅 L=5.7km	銚子市 旭市						3,064	
5-A5	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(一)船橋行徳線	バイパス L=1.3km	市川市						5,030	
5-A6	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	2/3	(主)成田松尾線 千代田Ⅱ期	バイパス L=1.4km	芝山町						299	
5-A7	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	2/3	(主)成田小見川鹿島港線 取香Ⅲ期	現道拡幅 L=1.0km	成田市						762	
5-A8	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	2/3	(主)成田松尾線 千代田Ⅲ期	バイパス L=0.9km	芝山町						1,360	
5-A9	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)越谷流山線	バイパス L=1.3km	流山市						10,000	
5-A10	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)成田小見川鹿島港線 竜谷	バイパス L=1.4km	香取市						302	
5-A11	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)千葉鴨川線	バイパス L=1.6km	袖ヶ浦市						966	
5-A12	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)富里酒々井線	現道拡幅 L=2.0km	酒々井町						72	
5-A13	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	S街路	改築	0.55	(都)成東駅南口線	現道拡幅 L=0.3km	山武市						78	
5-A14	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	3/4	(国)296号 大里拡幅	現道拡幅 L=1.8km	多古町 芝山町						18,000	
5-A15	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)千葉大網線 (仮)大網白里SIC	現道拡幅 L=0.4km	大網白里市						340	
5-A16	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)千葉茂原線 (仮)茂原長柄SIC	現道拡幅 L=0.2km	茂原市						300	
5-A17	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	2/3	(主)成田松尾線 千代田Ⅳ期	現道拡幅 L=3.0km	成田市 芝山町						500	
5-A18	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	2/3	(主)成田小見川鹿島港線 取香Ⅳ期	現道拡幅 L=0.5km	成田市						1,000	
5-A19	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	2/3	(主)成田安食線	現道拡幅 L=1.0km	成田市						1,700	

5-A20	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	0.55	(国)356号 銚子バイパス	バイパス L=8.3km	銚子市								989	
5-A21	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)境杉戸線	バイパス L=1.2km	野田市								1,647	
5-A22	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)市川浦安線	現道拡幅 L=0.7km	市川市								1,400	H28移行
5-A3201	道路	一般	大網白里市	直接		市道	改築	0.55	(仮称)大網白里スマートICアクセス道路	バイパス L=2.50km	大網白里市								850	H28移行
5-A3501	道路	一般	茂原市	直接		市道	改築	0.55	(仮称)茂原長柄スマートICアクセス道路	バイパス L=0.78km	茂原市								860	H28移行
5-A3502	道路	一般	茂原市	直接		市道	改築	0.55	1-15号線ほか1路線	バイパス L=0.46km	茂原市								459	H28移行

小計 (道路事業) 81,534

A2 港湾事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
											H25	H26	H27	H28	H29			
												小計 (港湾事業)						
												合計						

B 関連社会資本整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H25	H26	H27	H28	H29				
												合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考				
										H25	H26	H27	H28	H29						
5-C3201	道路	一般	大網白里市	間接			(仮称)大網白里スマートIC整備事業	橋梁設置 1橋	大網白里市										130	H28移行
												合計					130			

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
5-C3201	(仮称)大網白里スマートICのアクセス道路(5-A3201)と圏央道を横断する橋梁を一体的に整備することによって、インターチェンジの利用促進を図る。													

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業 (該当なし)

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														

その他関連する事業

事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率 (基本)	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
										H25	H26	H27	H28	H29					
道路	一般	千葉県	直接	千葉県	国道	改築	0.55	(国)410号 久留里馬来田バイパス	バイパス L=12.2km	君津市 袖ヶ浦市								4,117	H27移行
道路	一般	千葉県	直接	千葉県	都道府県道	改築	0.55	(主)富里酒々井線	現道拡幅 L=2.0km	酒々井町								566	H27移行
道路	一般	千葉県	直接	千葉県	S街路	改築	0.55	(都)成東駅南口線	現道拡幅 L=0.3km	山武市								1,042	H27移行

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

バイパス整備や現道拡幅を行った結果、交通がより円滑になったため、地域間の交流・物流が活性化し、成田空港貨物の総取扱量に寄与することができた。

II 定量的指標の達成状況	指標①（インターチェンジアクセス30分圏域の拡大）	最終目標値	3%	目標値と実績値に差が出た要因	関連する事業が未供用であるため。
		最終実績値	0%		
	指標②（成田空港貨物取扱量の増加）	最終目標値	15%	目標値と実績値に差が出た要因	バイパス整備や現道拡幅を行った結果、成田空港貨物の総取扱量について、平成25年の1,940,628 tに対して平成29年では2,262,899 tとなり、322,271 t増加し、道路の整備効果を寄与することができた。
		最終実績値	16%		
	指標③（インターチェンジから市町の中心部への総アクセス時間を21分短縮する）	最終目標値	34%	目標値と実績値に差が出た要因	関連する事業が未供用であるため。
		最終実績値	0%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項（今後の方針等）

引き続き、事業を継続し、早期に更なる効果の発現を目指すこととしたい。